



WWL

WORLD WIDE LEARNING
FOR HIGH SCHOOL STUDENT



広島大学 WWL (ワールド・ワイド・ラーニング)

コンソーシアム構築支援事業

広島大学 WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業

西日本における拠点間のネットワーク構築と、連携大学による高大接続

ALネットワーク拠点の情報集約 HPによる情報と成果の発信 高大接続におけるアドバンスト プレイスメント

異文化間学習・国際理解学習のオンラインセミナーや、地球的課題をテーマとしたフォーラムを実施

平和、ジェンダー、環境などをテーマとしたオンラインセミナー オンラインフォーラムでは講師と高校生が討論

広域的WWLコンソーシアムの構築

西日本のALネットワークの成果を集約 全国拠点機関と連携

WWL カリキュラム開発拠点校 7校

広島大学附属福山高等学校

広島県立広島国泰寺高等学校

長崎県立長崎東高等学校

愛媛大学附属高等学校

岡山県立岡山操山高等学校

熊本県立熊本高等学校

宮崎県立宮崎大宮高等学校

- 各県の教育委員会、大学と連携した西日本における拠点校ネットワークの構築
- 高大連携のオンラインセミナーの実施
- 高大接続のアドバンスト プレイスメントを検討

イノベティブなグローバル人材育成を実施する学校

45校+現在依頼中4校

広島大学附属高等学校
広島市立舟入高等学校
広島県立呉三津田高等学校
広島県立広島高等学校
広島県立福山誠之館高等学校
広島県立叡智学園高等学校
広島県立西条農業高等学校
福山市立福山高等学校
広島女学院高等学校
ノートルダム清心高等学校
鳥取県立鳥取西高等学校
鳥取県立米子東高等学校
島根県立出雲高等学校
山口県立下関西高等学校
山口県立山口高等学校

岡山県立岡山一宮高等学校
岡山県立岡山城東高等学校
岡山県立岡山工業高等学校
岡山県立倉敷天城中学校・高等学校
岡山県立倉敷中央高等学校
岡山県立玉島高等学校
岡山県立和気閑谷高等学校
岡山県立大安寺中等教育学校
岡山県立津山高等学校
香川県立高松高等学校
徳島県立徳島北高等学校
徳島県立城東高等学校
愛媛県立松山東高等学校
愛媛県立西条高等学校
愛媛県立今治西高等学校
高知県立高知国際高等学校

高知県立追手門高等学校
福岡県立小倉高等学校
福岡県立福岡高等学校
福岡県立香住丘高等学校
佐賀県立佐賀西高等学校
長崎県立長崎西高等学校
長崎県立諫早高等学校
大分県立上野丘高等学校
大分県立大分舞鶴高等学校
鹿児島県立甲南高等学校
鹿児島県立鶴丸高等学校
沖縄県立那覇国際高等学校
沖縄県立球陽高等学校
沖縄県立首里高等学校

広域的WWLコンソーシアムの構築



- 全国拠点機関と連携
- 西日本におけるALネットワークの成果を集約

本事業のタイムライン

- ・域内の拠点間の情報収集
- ・拠点校の情報連携担当者を決定
- ・事業内容と実施スケジュール決定
- ・各県の教育委員会と連携
- ・連携校を増やす
- ・オンラインセミナー、フォーラムの準備

令和3年度

- ・HP制作と発信（6月までに）
- ・WWL拠点校・連携校とオンラインセミナー、フォーラムの実施
- ・フォーラムについては、海外の参加校にも呼びかけ
- ・オンラインセミナーの再配信
- ・高大接続授業について検討

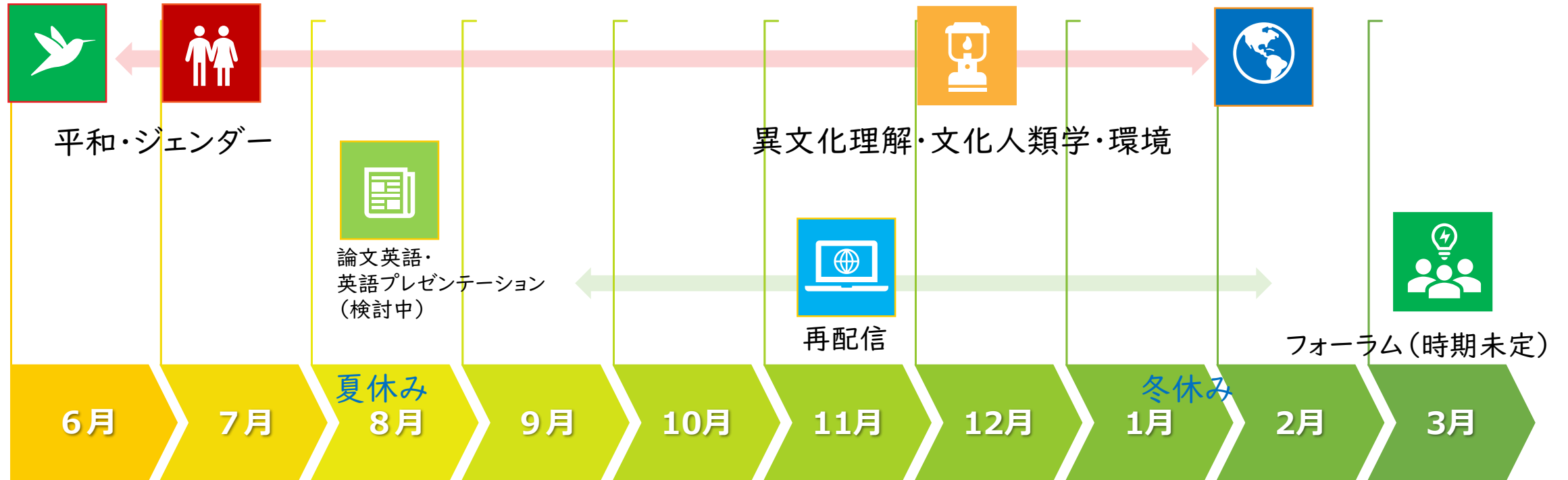
令和4年度

本年度

- ・WWL拠点校・連携校とオンライン授業、フォーラムの実施と拡充
- ・広島大学が企画し、拠点校との共催によるミニフォーラムの開催
- ・国際フォーラム開催を検討
- ・アドバンスド プレイスメントの方法を検討
- ・成果の発信と、他拠点との情報共有

令和5年度

2022年度 オンライン セミナー・フォーラム 実施計画



- ・オンラインセミナー（15回）、論文英語・英語プレゼンテーション、フォーラム（1回）を実施
- ・1回目は、金曜日の15:30～16:20（7時間目）を予定
- ・セミナーは、40分の講義＋10分の質疑応答で構成



再配信

- 希望するオンラインセミナーが受講できなかった場合に備え、再配信を行います
- 再配信では、1回目のオンラインセミナーの録画を視聴して頂きます
- 質疑応答は、講師と直接やり取りができます
- 再配信のオンラインセミナーは、9月以降に行う予定です

オンラインフォーラム（秋以降に実施予定）

話題提供



各グループに分かれて、討論

ブレイクアウトセッション

ファシリテーター

広島大学 総合科学部
国際共創学科 留学生

グループ1

ファシリテーター

広島大学 総合科学部
国際共創学科 留学生

グループ2

ファシリテーター

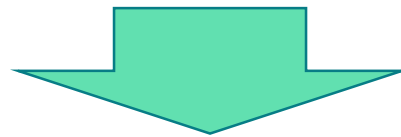
広島大学大学院
人間社会科学研究科 院生

グループ3

ファシリテーター

広島大学大学院
人間社会科学研究科 院生

グループ4



各グループの意見を発表・全員で共有



感想・評価

- オンラインセミナー、オンラインフォーラム終了後に、アンケートを行います
- Google フォームを用いて、感想や評価を記入して頂きます
- オンラインセミナー、フォーラムの終了後に、QRコードをお示しして、入力画面に入って頂く予定です
- アンケートの結果は、広島大学WWL公式ウェブサイトに、掲載します

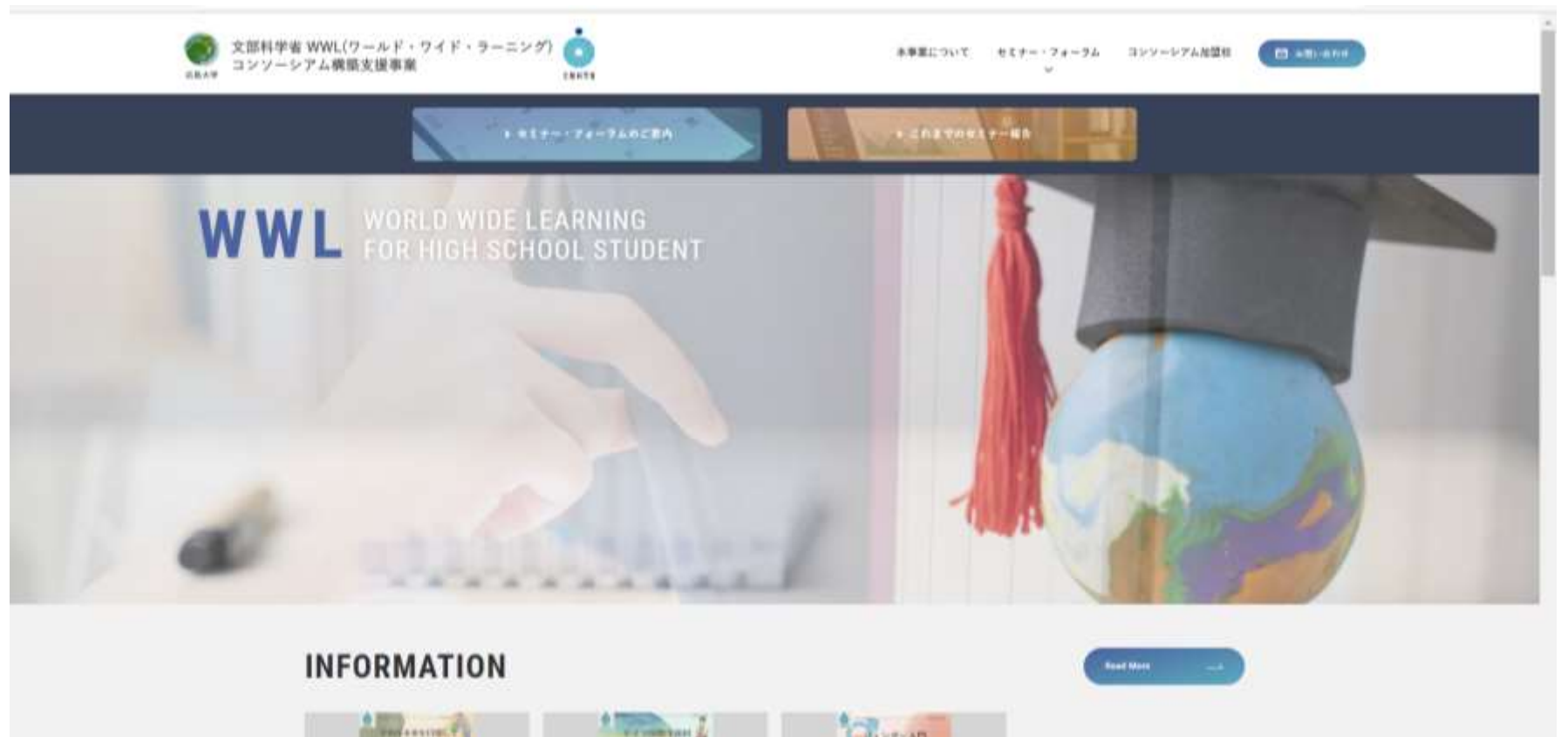


アドバンスト プレイスメントの検討材料に

オンラインセミナー・フォーラムのお申し込み方法

1

広島大学 WWLコンソーシアム構築支援事業 ホームページ
<https://wwl2022ysh.hiroshima-u.ac.jp/>



オンラインセミナー・フォーラムのお申し込み方法

2

＞ 研修会・セミナー活動予定

＞ 研修会・セミナー活動報告

研修会・セミナー活動予定をクリック

チラシダウンロード

セミナー詳細・参考文献

お申込みフォーム

3

	セミナー 平和な未来を目指して～国連を通して考えよう～【講師：隈元美穂子氏（UNITAR 持続可能な繁栄局長兼広島事務所長）】 自 開催日時 2022.06.17 15:30～16:20	受付中 →
	セミナー ドイツ国際平和村～未来へつなぐ 平和への活動～【講師：中岡麻記氏（ドイツ国際平和村 職員）】 自 開催日時 2022.06.10 15:30～16:20	受付中 →
	セミナー ジェンダー入門【講師：谷口真由美先生（大阪芸術大学客員准教授・法学者）】 自 開催日時 2022.06.03 15:30～16:20	受付中 →

4

実施日の1週間前までに、
googleフォームに、学校名、学年、
人数などを入力
(6月実施分は例外)

オンラインセミナー スケジュール

日時	講師	ご所属	題目	言語
オンラインセミナー				
6月3日 (金) 15:30~16:20	谷口 真由美 先生	大阪芸術大学 客員准教授	「ジェンダー入門」	日
6月10日 (金) 15:30~16:20	中岡 麻記 氏	ドイツ国際平和村 職員	「ドイツ国際平和村 ～未来へつなぐ 平和への活動～」	日
6月17日 (金) 15:30~16:20	隅元 美穂子 氏	国連訓練調査研究所 (UNITAR) 広島事務所長・持続可能な繁栄局局長	「平和な未来を目指して 国連を通して考えよう」	日
7月22日 (金) 15:30~16:20	上野 千鶴子 先生	東京大学 名誉教授	「日本社会とジェンダー」	日
7月28日 (木) 15:30~16:20	鳥飼 玖美子 先生	立教大学 名誉教授	「英語はなぜ難しいのか―第二言語習得と 異文化コミュニケーションの視点から」	日
8/1~8/5 (オンデマンド)	梅木 璃子 先生	広島大学 文学部	「英語アカデミックライティング」	日
調整中 (オンデマンド)	柳瀬 陽介 先生	京都大学 国際高等教育院 附属国際学術言語教育センター 教授	「英語によるプレゼンテーションの方法」	日
9/16 (金) 15:30~16:20	中村 桂子 先生	長崎大学 核兵器廃絶研究センター (RECNA) 准教授	「核兵器のない世界は可能か」	日
9/30 (金) 15:30~16:20	横山 智 先生	名古屋大学 大学院環境学研究科 教授	「焼畑は環境を破壊するのか？ グローバルスケールでの森林破壊とローカルスケール での人々の生活から環境問題を考える」	日
10月3日 (月) 15:30~16:20	岩谷 彩子 先生	京都大学 大学院人間・環境学研究科 教授	「放浪人種と呼ばれて ーヨーロッパの定住主義とロマ」	日

日時	講師	ご所属	題目	言語
オンラインセミナー				
10月28日（金） 15:30~16:20	マリツ・ダーヴィット氏	ドイツ日本研究所 研究員	「政治的意識と参加: ドイツとタイにおける学生運動の比較」	日
11月4日（金） 15:30~16:20	山田 俊弘 先生	広島大学総合科学部 教授 大学院統合生命科学研究科 教授	「<ピンチ>の生物多様性 ～生き物を保全する理由はどこにある?～」	日
11月11日（金） 15:30~16:20	篠田 雅人 先生	名古屋大学 大学院環境学研究科 教授	「人類と砂漠化―地理と歴史から考える」	日
11月18日（金） 15:30~16:20	湖中 真哉 先生	静岡県立大学 国際関係学部 教授 国際関係学研究科 研究科長	「アフリカ遊牧社会の片隅で起きた 紛争と平和構築」	日
11月25日（金） 15:30~16:20	伊藤 千尋 先生	福岡大学 人文学部准教授	「アフリカから学ぶ 不確実な世界との向き合い方」	日
2月13日（月） 15:40~16:30 （日程変更の可能性 有り）	隅元 美穂子 氏	国連訓練調査研究所（UNITAR） 広島事務所長・持続可能な繁栄局局長	「持続可能な未来 美しい環境」	英
2月16日 15:40~16:30	根本 かおる 氏	国連広報センター 所長	「SDGsの折り返し地点 2023年を見据えて」（仮題）	日
3月下旬	田口 愛 氏	Mpraeso合同会社 代表社員	「カカオビジネスを変える 境界線を溶かすチョコレート」（仮題）	日
オンラインフォーラム				
調整中	カロリン・フंक先生 プランインターナショナル	広島大学 副学長・大学院 人間社会科学 研究科 教授	「ダイバシティについて、考えよう」（仮題）	

6月10日(金)

ドイツ国際平和村スタッフ 中岡 麻記 氏



ドイツ国際平和村とは、紛争や危機的状況にある地域のケガや病気を抱えた子どもたちに治療の機会を提供したり、世界中の様々な国において医療インフラを改善するプロジェクトを行っている団体です。

「ドイツ国際平和村 ～未来へつなぐ 平和への活動～」

ドイツ国際平和村の紹介を通し、世界にある問題に目を向ける時間を持ちます。問題を可視化し、世界の現実視野を広げます。

と同時に、自身の置かれた環境・立場を振り返り、自分の周りにある平和に目に向けます。

その平和とそうでない状況との違いに気づくことだけでなく、一人一人が、自分の周りで起こすどのような行動が平和と結びついていくのかという考察へ導くことができればと思っています。

ドイツ国際平和村の活動紹介を知ることが、自分に何ができるだろうかと考え、行動にうつすきっかけとなりえたら光栄です。

6月17(金)

国連訓練調査研究所 (UNITAR)

広島事務所長 隈元 美穂子 氏



「平和な未来を目指して 国連を通して考えよう」

1945年に第二次世界大戦が終結して77年が過ぎました。今の世界を見た時に、ウクライナ危機をはじめ、アフガニスタン、イエメン、シリア、その他アジア、中東、ラテンアメリカ、アフリカや他の地域において紛争や暴力は続き終結が見えない状況にあります。今、世界はどんな状況にあるのか、紛争や暴力はなぜ起きるのか、解決の糸口はどこにあるのか、国際連合は何をしているのか。そして未来のリーダーである高校生のみなさんに何ができるのか、意見交換をします。

- セミナーの前に、日々のTVニュースやネットニュース、新聞などに目を通し、目まぐるしく変わっていく世界情勢についてフォローをしておくことをおすすめします。
- 後日、環境をテーマとして、英語でもセミナーを行って頂く予定です

7月22日(金)

東京大学名誉教授

NPO法人ウィメンズ・アクション・ネットワーク理事長

上野 千鶴子 先生



「日本社会とジェンダー」

日本のジェンダー格差指数の世界ランキングは156カ国中120位(2021年)。女性を差別し、排除することで日本社会は何を失っているのだろうか。日本の女性の地位はなぜ上がらないのだろうか?それを阻むものは何だろうか?

女性学・ジェンダー研究が成立してから約半世紀。エビデンスと理論の蓄積によって明らかにされてきた事実をお話します。



上野千鶴子(2021)
『女の子はどう生きるか：
教えて上野先生』

11月4日(金)

広島大学大学院 統合生命科学研究科 教授 山田 俊弘 先生

「<ピンチ>の生物多様性 ～生き物を保全する理由はどこにある?～」



先生:生き物を保全しよう! / 学生:おーっ(了解)!

……でも、なんで?

現在、地球上から生物多様性が人間活動のせいで急速に失われています。この状況を前に、「生き物を絶滅から守らなければ!」と考えを進めがちですが、ここで一度考えてみましょう。そもそも、どうして生き物の保全をしないといけないのでしょうか?

この講義では、「生き物の保全を行う理由はどこにあるのだろうか?」という疑問に答えながら、生物保全について考えを深めていきます。特に、「資源としての価値」「生物学的視点」「倫理的視点」の3つの視点から、この疑問を考えていきます。



山田俊弘(2020)『<正義>の生物学:
トキやパンダを絶滅から守るべきか』

11月11日(金)

名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 篠田 雅人 先生



「人類と砂漠化—地理と歴史から考える」

皆さんは、人類史の中で最古の地球環境問題は何か知っていますか。そのひとつは砂漠化です。それは、約1万年前に西アジアで発明された農牧業によって始まり、その拡散によって全世界に広がって行きました。こうした意味で、砂漠化は地表に刻印された歴史的な産物であると同時に地理的に動的な現象であるのです。最終氷期（約2万年前）以降の気候変動の中で、世界の気候植生地域には、その自然資源に適合した農法（農業様式）が発生、変化しましたが、農業の自然改変力が再生能力を上回る場合は、その地域特有の砂漠化を引き起こしました。本セミナーでは、このような農法の変化と砂漠化の過程を歴史的・地理的に俯瞰し、持続的農業のあり方について考えてみたいと思います。



WWL

WORLD WIDE LEARNING
FOR HIGH SCHOOL STUDENT

広島大学 WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業 事務局

公式サイト <https://wwl2022ysh.hiroshima-u.ac.jp/>

お問い合わせ wwl2022ysh@hiroshima-u.ac.jp